

2025年2月17日
 萩原工業株式会社
 岡山県森林組合連合会
 新見市森林組合
 農林中央金庫 岡山支店

岡山県新見市における「森林育成への J-クレジット活用」に関する連携協定の締結について

萩原工業株式会社（代表取締役社長：浅野 和志、以下「萩原工業」）、岡山県森林組合連合会（代表理事会長：小野 泰弘、以下「岡山県森連」）、新見市森林組合（代表理事組合長：竹本 俊郎、以下「新見市森組」）および農林中央金庫岡山支店（支店長：松本 和寿、以下「農林中金」）は、2025年2月17日付で「新見地区の森林育成への J-クレジット活用」に関する連携協定（以下「本協定」）を締結いたしました。

本協定では、J-クレジットの活用を通じて相互に緊密な連携を図ることにより、4者の資源・技術を有効に活用し、サステナブルで健全な森林管理に取り組んでまいります。森林の有する多面的機能を十分に発揮させるべく協力していくことで、カーボンニュートラル社会の実現および地域活性化に貢献することを目的としています。

【本プロジェクトのイメージ】



今後も4者は、林業課題の解決に向けて協業し、森林資源の保全とカーボンニュートラル社会の実現や循環型社会の形成に貢献してまいります。

(会社紹介)

● 萩原工業株式会社

当社では、「おもしろえ 直ぐやってみよう」を企業スピリットとして、フラットヤーン技術が生み出す製品や関連機械を通じて、世の中の人々がより安全で快適に、そして効率的に経済的活動が出来るように努力いたします。人と製品が活性し「おもしろえ」ことを生み続ける企業、それが萩原工業です。

● 岡山県森林組合連合会および新見市森林組合

森林組合系統（JForest グループ）では、令和3（2021）年10月に開催した第29回全国森林組合大会において「JForest ビジョン 2030」を決議しました。当運動では「地域森林の適切な利用・保全と林業経営のさらなる発展に向けて」をスローガンに、地域の森林整備の主たる担い手として、森林環境譲与税の活用に関わりつつ、引き続き適切な森林の利用・保全を通じて森林の持つ公益的機能の維持・増進を図り、SDGs の達成に貢献していくこととしています。

● 農林中央金庫

当金庫では、パーパス（私たちの存在意義）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」と定めています。農林水産業の協同組合を基盤とする金融機関として、農林水産業振興や地域社会への貢献活動に取り組んでまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

萩原工業株式会社 経営企画室 TEL：086-440-0860

岡山県森林組合連合会 TEL：086-236-6530

農林中央金庫 岡山支店 中国営業部 左口・安藤 TEL：050-3853-0101/3846